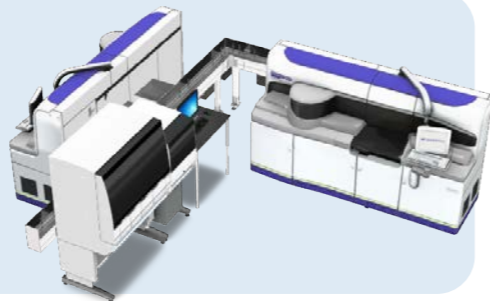


楽ラボの効果

- 自動化によるヒューマンエラーの防止
- 効率的な検体動線の構築
- 生産性向上による人材育成、タスクシフトの推進
- 機器バックアップ体制 (Type Duo)



業務の省力化により生まれた時間を利用することで人材育成に時間を要する生理検査や今求められているタスクシフト業務へ人員を割り当てることが可能になります。また、その時間をアフター 5 に使うことで楽ラボは仕事だけでなくプライベートも充実させることができます。



楽ラボ

楽ラボは、賢くコンパクトな自動化で
検査室運営をサポートします

検査室運営を 大きく変える 楽ラボ



免疫・生化学自動分析装置+搬送システム

楽ラボ VITROS™ Type Duo

楽ラボ VITROS™ Type Solo

楽ラボ

楽ラボとは、免疫生化学分析装置と検体搬送を組み合わせたコンパクトな総合検査システムを用いて、検査前後の単純作業とヒューマンエラーを軽減した効率的な検査室です。

中小規模病院及び大規模(夜間緊急検査用)に対応可能な楽ラボは検体搬送システムとミドルウェアにビトロス™ 2台を組み合わせた「Type Duo」とビトロス™ 1台を組み合わせた「Type Solo」の2つのタイプがあります。

なぜ今、効率的な検査室が求められているのでしょうか？

検査室を取り巻く環境の変化へ対応

医療法改正への対応

タスクシフト

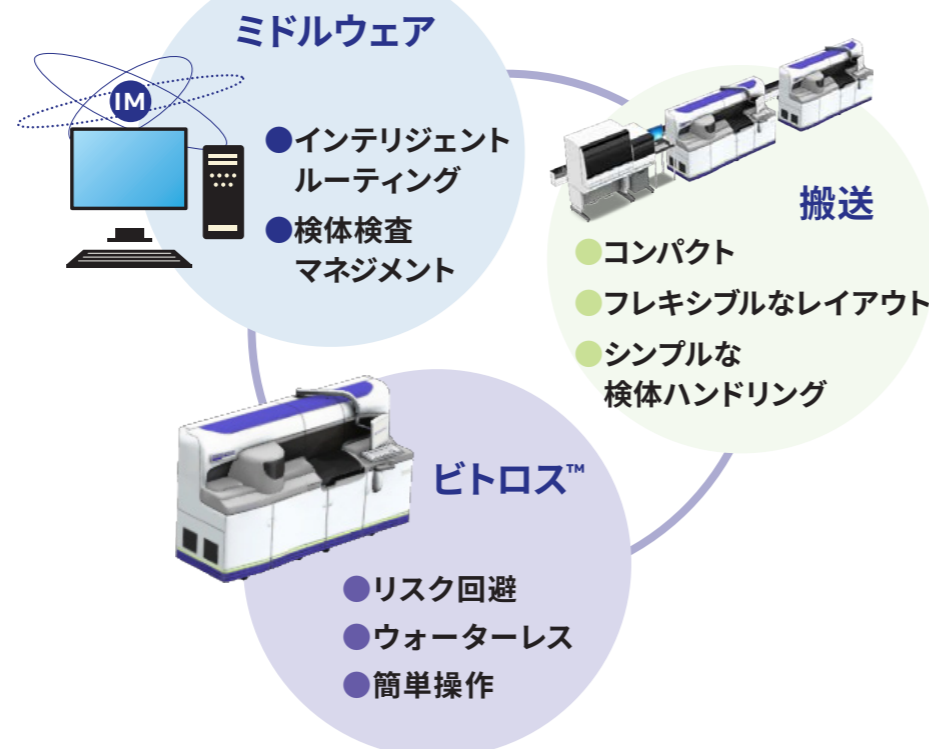
人材育成

業務の省力化が必要



何が「楽ラボ」を実現するのでしょうか？

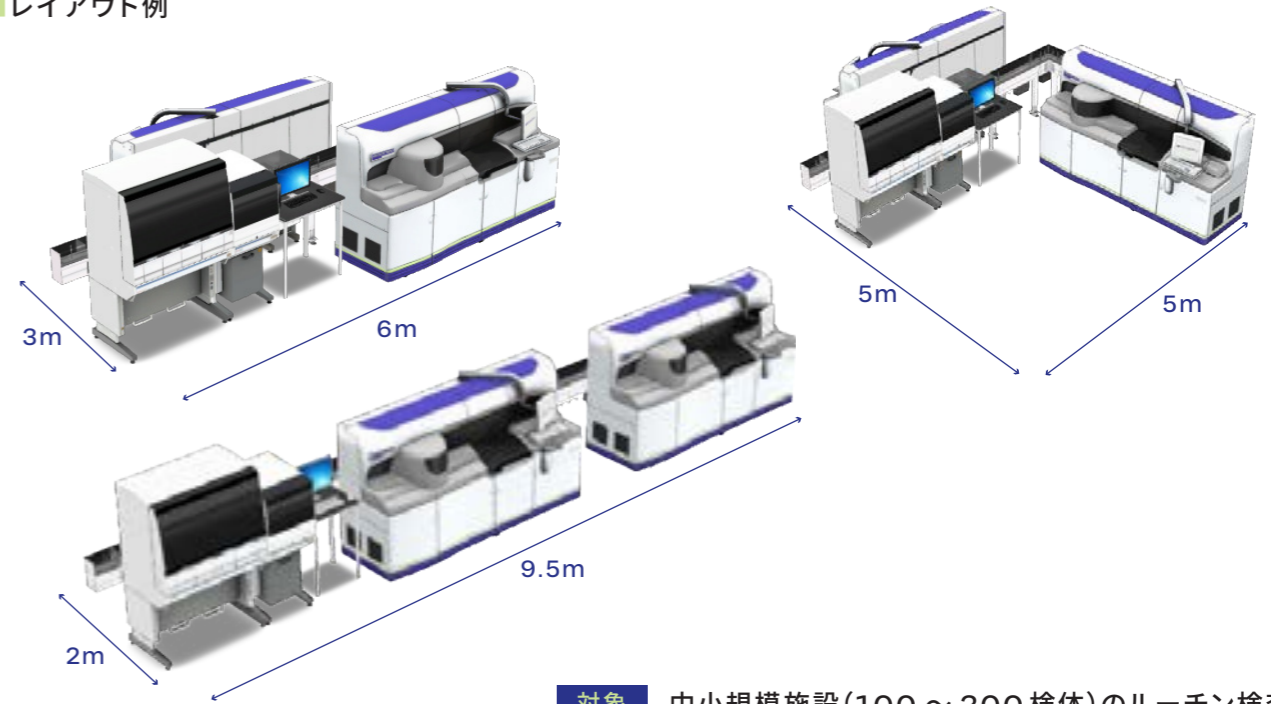
ビトロス™、ミドルウェア、搬送の3つが融合し楽ラボを実現します。ビトロスはウォーターレスシステムなので効率的なレイアウトが構築できます。ミドルウェアが検査前、検査、検査後の検査工程を管理するので検体を架設さえすれば搬送ラインの中で検査が完了します。つまり、機械でできることは機械に任せることで検査技師はより診療支援業務に専念できます。



楽ラボ VITROS™ Type Duo

構成：ビトロス™ 2台、検体投入仕分け、開栓

レイアウト例

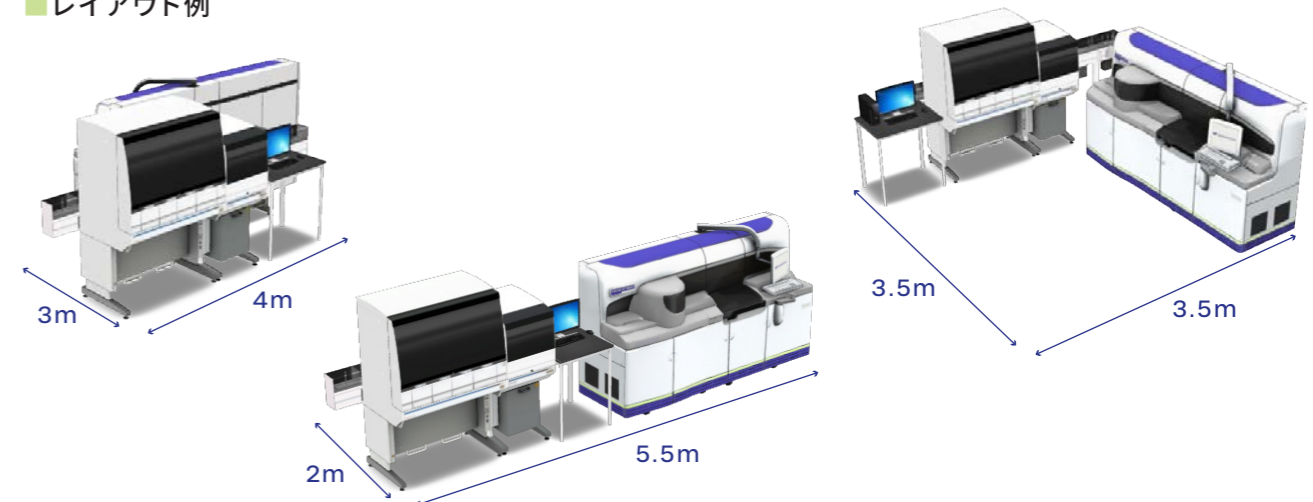


対象 中小規模施設(100 ~ 300 検体)のルーチン検査

楽ラボ VITROS™ Type Solo

構成：ビトロス™ 1台、検体投入仕分け、開栓

レイアウト例



対象 大規模施設の緊急検査、小規模施設のルーチン検査